

災害復旧活動を円滑に支援するため 災害対策用機械の操作訓練【12月期】を実施しました

関東技術事務所では、いつでも災害対策用機械を適切に運用・操作できるよう、当所で保有する機械を使用して定期的に職員による操作訓練を実施しています。

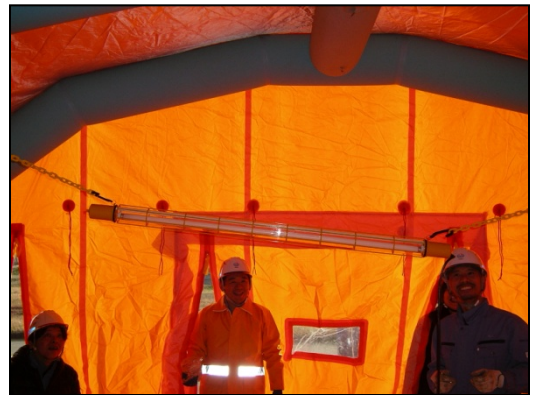
今月は災害時に役立つ器具を中心とした操作訓練を実施しました。

- ◆日時 : 平成25年12月16日(月) 13:00～
- ◆場所 : 船橋防災センター(船橋市東船橋5-2-1)
- ◆参加者 : 13名(関東技術事務所職員)
- ◆講習器具 : 車両排除装置、1トン土のう製作器、エアertent

エアertent

訓練状況

エアertent内部



1トン土のう製作器

車両排除装置



参加者の声

・初めて体験しました。もっと難しいかと思っておりましたが、構造が工夫されているので設置は思いのほか簡単でした。でも、定期的に練習しないとやり方を忘れてしまいそうなので、今後も年一回位は訓練していきたいです

今回訓練した設備・器具の概要

◎テントハウス : 大規模災害時の応急復旧に必要な資材を収納するための
 もので船橋防災センター敷地内に8棟設置。
 解放作業中 → 全 開



◎1トン土のう製作器 : 大型土のうを迅速に製作できるように工夫された
 支持治具で現地に運搬し組み立てて使用できます。
 組立中 → 土のう製作中



◎エアーテント : 災害時の待機場所としても使用できる仮設のテントでコ
 ンパクトに収納でき、現地で100V電源が確保できれば付属の圧縮機で容易に
 展開・設置可能。
 エアー注入 → 完成 (内部)



◎車両排除装置 : 地震発生時に道路上に放置された車両を移動し、緊急車
 両が通行できるようにする装置。車両重量2t程度の車両に適用可能。
 設置中 → 移動



↑これを四輪にセットすると → →

人力で車を移動できます